

日本福祉大学大学院 人の森国際協力カレッジ 共催プログラム

日本福祉大学大学院国際社会開発研究科は、国際協力の現場に実際にかかわっている人たちが多く学んでいる通信制の開発学系大学院プログラムです。その日本福祉大学大学院と、目からウロコの実践的な内容で注目されている人の森国際協力カレッジが合同で講座を開催します。

会場は、日本福祉大学東京サテライト（東京都港区新橋 6-9-6「12 東洋海事ビル」3階）です。

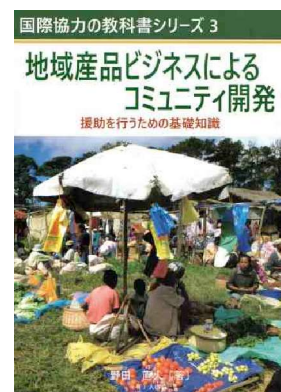
第一回 地域産品を活用したコミュニティ開発

講師 野田直人

2017年10月14日（土）15日（日）9:30-17:00（於東京）

長年途上国での地域振興に携わり、「開発フィールドワーカー」の著者としても知られる野田直人が担当。

地域産品を活用して地域住民の利益につなげたいけどうまく売れない、流通が確保できない、事業が地域全体に広がらない、などの疑問に答えます。



第二回 「ケースで学ぶ！

途上国での零細ビジネス振興のためのマーケティング」

講師 野田さえ子

2017年10月21日（土）22日（日）9:30-17:00（於東京）

中小企業診断士の資格を持ち、国際協力機構のビジネス開発支援・マーケティング/ブランディング・一村一品等に関する多くの研修でコースリーダーを務め、またコンサルタントとしてマラウイ・コンゴ・ベトナムなどでの指導経験を持つ野田さえ子が担当。

「支援して作った商品が売れない！」という問題に対処するための方策を、実例をもとに、グループワークで考えます。



この講座を受講後、所定のレポートを提出し、同大学院事務局より「修了証」を受けると、日本福祉大学大学院国際社会開発研究科に在学中の方あるいは2018年度以降入学された方は、同研究科の単位として認定されます。入学予定のない方でも単独で受講できます。単位認定が不要な方は、レポート提出の必要はありません。

詳細は、有限会社人の森 国際協力事業 ホームページをご覧ください。

日本福祉大学大学院公開セミナー・人の森国際協力カレッジ共催プログラム



http://hitonomori.com/dev_seminar/nfu.html

